

哺乳類・鳥類を調べる

《自然-2》

(2019.3 2022.7改訂)
<本文中の記号について>
【 】：請求記号
< >：資料のある場所
(館内)：館内閲覧のみ

哺乳類や鳥類の種類を調べるための資料をご紹介します。

目次

1. 調べるためのキーワード
2. 図書を探す
3. 哺乳類を調べる
4. 鳥類を調べる
5. 家畜・家禽を調べる

1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。

《キーワード》動物 or 哺乳類 or 鳥類＋図鑑、辞典、百科「調べたい動物名」「属名」「科名」「学名」など

2. 図書を探す

○書架を探す

哺乳類・鳥類の資料は、2階公開資料室<公2>の書架にあります。なお、図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」で分類された数字の順に並んでいます。

《関連分野の分類記号》※背ラベルの1段目の数字です。

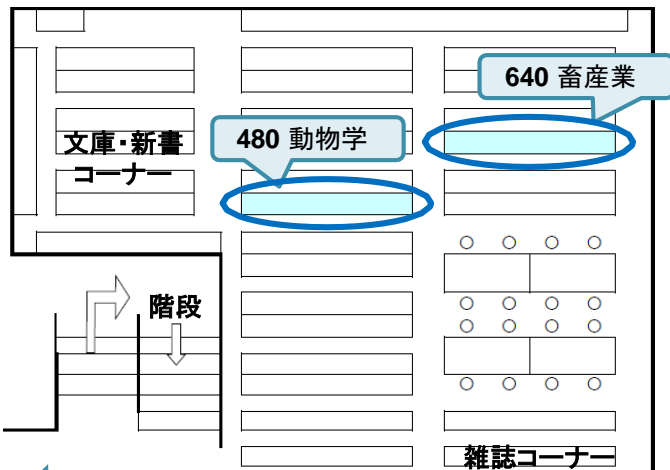
480	動物学
481	一般動物学
488	鳥類
489	哺乳類
640	畜産業
645	家畜、畜産動物、愛玩動物
646	家禽

※畜産動物→ウマ、ウシ、ブタ等

※愛玩動物→イヌ、ネコ等

※家禽→ニワトリ、アヒル、ガチョウ等

【資料がある場所】(2階 公開資料室見取り図)



2階 調査相談室へ

○調査を始める前に

哺乳類・鳥類等の動物の資料は分類(目・科・属等)ごとに編集されることが多く、ほとんどの資料に学名索引が付属しています。図鑑等を調べる前に、以下のような50音順の辞典類で調べたい動物の分類・学名等を確認すると、目的の動物を探しやすくなります。

・『動物1. 4万名前大辞典』(日外アソシエーツ／編、出版 2009)【480.3/40】<公2>(館内)

国内の代表的な図鑑・百科事典に掲載されている動物名を収録。漢字表記・学名・科名・正式名・別名・等を調べることができる。

・『動物レファレンス事典 2 2004-2017』(日外アソシエーツ／編、出版 2018)【480.3/36/2】<公2>(館内)

国内の代表的な図鑑等に掲載されている動物の索引。学名・科名等のほか、どの資料の何ページに掲載され、どの図版(カラー・モノクロ・写真・図)があるかがわかる。

※第1巻(2004年出版)も所蔵しています。

・『動植物名よみかた辞典』(日外アソシエーツ／編、出版 1991)【480.3/29】<公2>(館内)

漢字表記された動物の名前が読めない場合に役立つ。各種索引により、漢字から読みにとどり着くことができる。

○主な動物図鑑

・『原色動物大図鑑』全4巻

(北隆館 1958)【480.3/10】<公2>(館内)

第1巻に約270種の哺乳類、約560種の鳥類を収録している。種類ごとにカラー図と解説がある。

・『世界大博物図鑑』全5巻＋別巻2冊

(荒俣宏／著 平凡社)【480.3/26】<公2>(館内)

分類・分布等の基礎情報から、名の由来・博物誌・神話・伝承まで幅広い情報を掲載。哺乳類は第5巻、鳥類は第4巻と別巻1(絶滅・希少種)に収録されている。

・『地球動物図鑑』(フレッド・クック／他監修、山極寿一／日本版監修 新樹社 2006)【480.3/38】<公2>(館内)

動物を目や科等の分類ごとに解説。哺乳類と鳥類の情報が多い。カラー図と最新のデータを用いた解説がある。

3. 哺乳類を調べる

・『世界哺乳類図鑑』(ジュリエット・クラットン＝ブロック、ダン・E. ウィルソン／著、渡辺健太郎／訳 新樹社 2005)【489/181】〈公2〉(館内)

450種以上の哺乳類を種別に紹介したフルカラーの資料。哺乳類全体の基礎知識についても解説がある。

・『特徴がすぐわかる学研生物図鑑 動物』

(学習研究社／編、出版 1990)【480.3/32】〈公2〉(館内)

半分以上を哺乳類が占める図鑑(残りは爬虫類・両生類)。カラーページでは各動物の特徴を写真や図を用いて明示。見た目の似た種類を同ページに集めているため、特徴を比べやすい。巻末には解説索引(分類ごとの50音順)と、学名索引がある。

・『新犬種大図鑑』(ブルース・フォーゲル／著、福山英也／監修 ペットライフ社 2002)【645.6/27】〈公2〉(館内)

・『新猫種大図鑑』ブルース・フォーゲル／著、小暮規夫／監修 ペットライフ社 2004)【645.7/9】〈公2〉(館内)

ペットとしての犬種(420種)や猫種(275タイプ以上)を調べられる図鑑。種類別の解説だけでなく、犬や猫の歴史・人間との関わり等の情報も豊富に収録している。

・『野生ネコの百科 第4版』(今泉忠明／著 データハウス 2011)【489.5/55】〈書庫〉

トラやライオンなど野生のネコ科38種を調べられる。それぞれの種の特徴や分布等をカラー写真と共に解説している。

・『海棲哺乳類大全 彼らの体と生き方に迫る』

(田島木綿子、山田格／総監修 緑書房 2021)【489/190】〈公2〉

鯨類、アザラシ科などの鰭脚類、ラッコ等の海棲哺乳類を網羅。それぞれの体の構造や機能・生理等について詳しく解説している。

・『世界のクジラ・イルカ百科図鑑』(アナリサ・ベルタ／編、山田格／監訳、黒輪篤嗣／訳 河出書房新社 2016)【489.6/43】〈公2〉(館内)

クジラ目に属する90種の哺乳類を調べられる図鑑。種類ごとの各論だけでなく、進化の系譜や生活史等も収録し、クジラ目全体の生態を知ることができる。

4. 鳥類を調べる

・『日本鳥類大図鑑 改訂増補版』全3巻＋補遺・総索引(清棲幸保／著 講談社 1978)【488/22】〈公2〉(館内)

日本産の鳥類62科685種(亜種含む)の形態・生息環境・習性・鳴き声・繁殖等を解説。巻頭の図版や写真により、目的の種類を見た目から探すこともできる。

・『ペンギン大全』(プロ・ガルシア・ボルボログ、P・ディー・ボースマ／編、上田一生／〔ほか〕訳 青土社 2022)【488.6/25】〈公2〉

現在確認されている18種類のペンギンを網羅。それぞれの第一人者たちが、分布・生態・保全活動等を豊富なカラー写真と共に解説している。

・『世界のフクロウ全種図鑑』

(ハイモ・ミッコラ／著、早矢仕有子／監修、五十嵐友子／訳 エクスナレッジ 2018)【488.7/19】〈公2〉(館内)

世界に生息するふくろう268種を網羅したフルカラーの図鑑。各種の外見・鳴き声・生態等が掲載されている。

4. 鳥類を調べる(続き)

○羽根・卵・鳴き声等から種類を調べる

・『羽根図鑑 日本の野鳥 決定版』(笹川昭雄／著 世界文化社 2011)【488.1/13/011】〈公2〉(館内)

300種の日本の野鳥を収録。羽根の図だけでなく写真・科名・学名・分布・解説等も掲載しており、簡便な図鑑としても使用できる。

・『世界「鳥の卵」図鑑』

(マイケル・ウォルターズ／著、丸武志／訳、山岸哲／監修 新樹社 2006)【488/192】〈公2〉(館内)

ロンドン自然史博物館収蔵の約500種類の鳥卵標本をフルカラーで収録。実物大で掲載されているため、卵の大きさを比較することもできる。

・『日本野鳥大鑑 鳴き声333』上・下巻(蒲谷鶴彦、松田道生／著 小学館 1996)【488.2/1/】〈書庫〉

上下巻合計6枚のCDに335種(21亜種を含む)の野鳥の鳴き声を収録。付属の解説図鑑には各種の基礎的な情報のほか、鳴き声の解説や声紋、録音時の状況などが掲載されている。

○鳥の骨格を調べる

・『鳥類のデザイン 骨格・筋肉が語る生態と進化』(カトリーナ・ファン・グラウ／〔著〕、川上和人／監訳、鍛原多恵子／訳 みすず書房 2021)【488.1/37】〈公2〉

200点の緻密なイラストと解説を収録。「第1部 鳥類の総論」「第2部 鳥類の各論」で構成され、類似した鳥を比較しやすくまとめられている。

5. 家畜・家禽を調べる

家畜や家禽の品種を調べたい場合は、以下のような専用の図鑑類を調べるのが効果的です。

・『世界家畜図鑑』(講談社 1987)【645/125】〈公2〉(館内)

日本を含めた家畜類について、野生種から各国特有の種類までをカラー写真つきで解説。ウマ、ウシ、ブタ等だけでなくニワトリ等の家禽も収録している。

・『日本の家畜・家禽』(秋篠宮文仁・小宮輝之／監修・著 学習研究社 2009)【645/146】〈公2〉

日本で見られる家畜・家禽を、在来・外来問わず約300品種収録。「ウマ」「ウシ」「ブタ」「ヤギ・ヒツジ・ウサギ」「ニワトリ」「その他の家禽」のほか、「愛玩動物など」の項目もある。



栃木県立図書館では、さまざまなテーマや課題に関する資料・情報の調べ方、入手方法に関する相談に応じています。お気軽にご相談ください。

メール・FAX・電話でもお受けします。

栃木県立図書館 調査相談課

レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00
〒320-0027 栃木県宇都宮市塙田1-3-23
URL : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp>
TEL : 028-622-5112 FAX : 028-624-7855
E-Mail : chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp